

秋高連文体部アドバイザー 水沢 誠一記

記

秋高連文体部企画の秋のミニハイキング、今年は横須賀にある無人島「猿島」を選定し、国定史跡「猿島砲台跡」をガイド付きで探訪した後、近傍の横須賀お魚横丁くよこすかポートマーケットめぐりで地元産魚介類の加工品など買い物を楽しんだ。

今年は、台風襲来や秋雨前線停滞による長雨の影響で行事の中止や延期が余儀なくされるなか、一昨年の小江戸川越散策、昨年の葛飾柴又帝釈天巡りに続き行楽日和の晴天に恵まれ全県11校同窓会から過去最高の32名(女子12名)が参加した。

東京湾の要所に位置する広さが横浜スタジアム4個分程度で標高40mの小さな無人島「猿島」に上陸し、幕末・明治初期・昭和にわたり旧陸軍・海軍によって築かれた砲台跡(兵舎・弾薬庫・石炭燃焼による電気灯機関舎＝発電機)をガイドさんの説明を聞きながら90分かけて史跡めぐりを楽しんだ。

島内の構造物で目をひくのが赤とオレンジ色の2種類のレンガ積みで、資料によると明治20年代に主流となった「イギリス積み」(電気灯機関舎＝発電機)が採用された。

「フランス積み」は、レンガの長い面(長手)と短い面(小口)が交互に横一列に積み上げる方法、一方「イギリス・(オランダ)積み」は、レンガの長い面(長手のみ)が並んだ短い面(小口)のみが並んだ積み方(猿島公園専門ガイド協会冊子による)

史跡めぐりを終えて世界三大記念艦「三笠」を外観、集合写真を撮ったあと、近傍のお魚横丁で買い物を済ませ、併設するレストランで大きな舟盛のお造り一舟(あつという間になくなった様です)のほか、揚げものなどを準備してもらい、交流・親睦会を行った。ほろ酔いの頃を見計らい、文体部長の司会で参加者全員からショートスピーチがあり、大変和やかな交流会でした。文体部の予察が奏功し、街中のガヤガヤした居酒屋と違い、良い雰囲気の中で親睦を深めることができました。文体部の皆さん有難うございました。そして参加の皆さん大変お疲れ様でした。

盛会裡に終了しました。

以上